

# 峡南衛生組合議会議員 視察研修

研修日時：平成 29 年 5 月 18 日(木)・19 日(金)

研修場所：①甲府・峡東クリーンセンター  
②クリーンヒルこもろ  
③長野森林資源利用事業協同組合

山梨県笛吹市境川町寺尾 1440-1  
長野県小諸市大字菱平 367-1  
長野県長野市中曽根 2188-5

平成 29 年 5 月 18 日(木)・19 日(金)の日程で、峡南衛生組合議会議員視察研修を行いました。本年度は、計 3 か所の施設を視察しました。

## ①甲府・峡東クリーンセンター

甲府・峡東クリーンセンターは、甲府市・笛吹市・山梨市・甲州市の 4 市 34 万人のごみを処理するために設立され、平成 29 年 4 月から稼動し始め、運営は民間に 20 年間の管理委託しております。

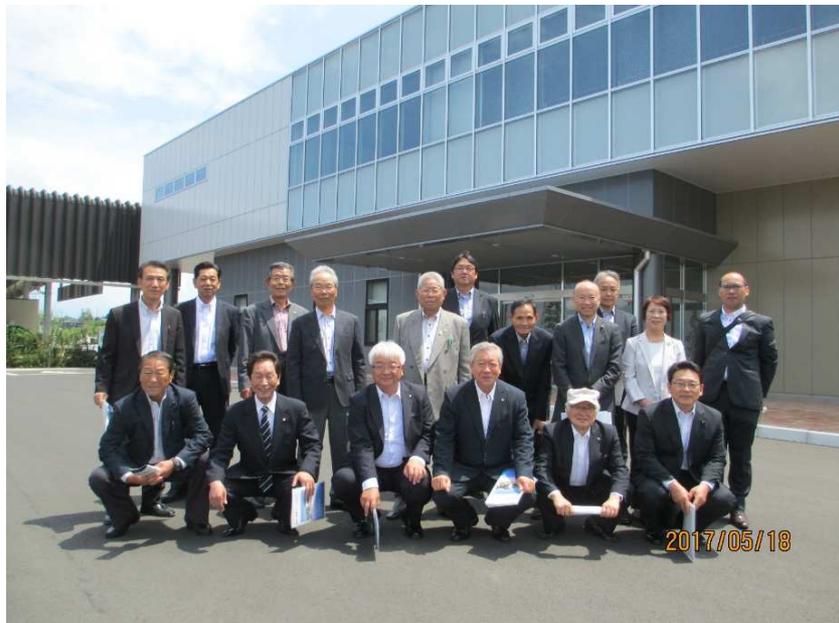
こちらの施設は、可燃ごみを処理するための「エネルギー棟」と不燃ごみの処理や資源物の選別等を行うための「リサイクル棟」及び「管理棟」、「計量棟」で構成されています。

エネルギー棟は、地上 8 階・地下 2 階の建物であり、一日あたり 369 トンの可燃ごみを処理する能力を備えています。施設で発電をしております(発電効率 22.8%)、その電力を売電及び、地域要望施設へ供給しております。

リサイクル棟は、地上 3 階の建物であり、資源物の破砕・選別・圧縮・梱包・保管を行っております。一日あたり 67 トンの資源物を処理する能力があり、52 トンを保管する規模を有しています。

そのほかにも、一般廃棄物最終処分場(かいのくにエコパーク)や地域振興施設としての温泉施設(寺尾の湯)を運営しており、最先端の施設として稼動しています。





## ②クリーンヒルこもろ

クリーンヒルこもろは、長野県 小諸市が DBO 方式(設計・建設・運営・維持管理を一括発注)により、平成 28 年 1 月から開始しております。

焼却施設のほか、資源ごみ処理するためのリサイクル施設を有しています。

処理能力は、焼却施設が 24 トン/日(1 炉で 16 時間稼働)、リサイクル施設が 5.0 トン/5 時間(処理)、7.2 トン/日(保管)、0.7 トン/日(剪定枝処理)となっています。

また、施設内に幅広い世代の方に対応可能な環境学習スペースや、ごみの焼却時に発生する余熱を有効利用した温浴施設も備えており、市民にも開放しています。

クリーンヒルこもろの中でも特徴的な施設が、剪定枝チップ化施設です。この施設では、一般家庭で発生した剪定枝を小さく破碎し、剪定枝チップとして再生しています。再生した剪定枝チップは、希望者に無料配布しているそうです。本来は、可燃ごみとして焼却してしまう剪定枝を再生利用するという取り組みは、素晴らしいものであります。





### ③長野森林資源利用事業協同組合

長野森林資源利用事業協同組合は、木質バイオマス発電に着目し、平成 17 年に第 1 発電所、平成 26 年に第 2 発電所を稼動しております。

バイオマス発電は、動植物に由来する有機物であって、エネルギー源として利用できるものを燃料とし、環境付加価値の高い新エネルギーを生み出しているものです。

長野森林資源利用事業協同組合が運営管理する「いづな お山の発電所」は、間伐材や林地残材および木材加工で発生する木くずを燃料として発電しています。

こちらの発電所は、電気の CO<sub>2</sub> 係数ゼロ、すなわち CO<sub>2</sub> を一切排出しないグリーン電力として国から認定を受けています。

第 1 発電所では主に建設廃棄物・支障木由来の破砕チップを、第 2 発電所では未利用間伐材由来の切削チップを利用して発電を行っています。

この発電施設により、今まで利用されていなかった地域エネルギーを有効利用し、エネルギーの地産地消に貢献するほか、原料調達から売買電までを組合で全てマネジメントすることにより、雇用の維持・創出にも貢献しています。

森林が町の面積の大半を占める峡南地域でも、木材の有効利用を図るために何か出来るのではないかということを考えるいい機会となりました。



